

平成30年11月27日

魚沼市議会議長 森 島 守 人 様

議会改革特別委員会

委員長 本 田 篤

議会改革特別委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 政務活動費について  
(2) 平成30年度魚沼市中学生議会について  
(3) その他
  
- 2 調査の経過 11月27日に委員会を開催し、上記案件について調査した。  
政務活動費については、公開に向け収支報告書の書式について検討した。  
平成30年度魚沼市中学生議会については、検証を行い実施報告としてとりまとめ議長に提出することとした。  
その他で、議会報告会の意見・要望の取り扱いについて協議した。  
また、試行的に行った本委員会でのタブレット・パソコン等の導入について検証し、引き続き試行することとした。

## 議会改革特別委員会会議録

1 調査事件

(1) 政務活動費について

(2) 平成30年度魚沼市中学生議会について

(3) その他

・議会報告会の意見・要望の取り扱いについて

2 日 時 平成30年11月27日 午後1時30分

3 場 所 広神庁舎 3階 301会議室

4 出席委員 星 直樹、大桃俊彦、大桃 聡、富永三千敏、大平栄治、佐藤 肇、本田 篤、森山英敏、大屋角政、(森島守人議長)

5 欠席委員 なし

6 説明員 なし

7 書 記 櫻井議会事務局長、関主任

8 経 過

開 会 (13:30)

本田委員長 定足数に達していますので、ただいまから議会改革特別委員会を開会します。

### (1) 政務活動費について

本田委員長 日程第1、政務活動費についてを議題とします。前回の委員会では、議員研修での講師の講義内容も参考に、政務活動費の後払いについて及び収支報告書の公開についての2点について検討をさせていただきました。結果、委員会としては、政務活動費は前払いとする。また、政務活動費収支報告書の公開については、ホームページで公開することとしました。ただし、領収書は今回は公表しないが今後も議論の余地があるということとまとめさせていただき、今回は収支報告書の書式をお示しすることとさせていただきました。配布資料がありますので、事務局より説明を求めます。

関議会事務局主任 (資料「収支報告書記載例」及び「みょうこう市議会だより 平成28年度妙高市議会政務活動費の使途内訳」により説明)

森山委員 視察は備考欄にまとめ書きをしていますが、当然このほかに別紙で用紙が要するという理解でよろしいですね。

関議会事務局主任　そちらは運用指針に定めておりますので、視察の明細が領収書も含めて提出が必要となります。ただ、公開するのが前回までの会議ですと収支報告書だけということでしたので、こちらにこういった形で掲載してはどうかということです。

森山委員　公開はこの様式でどうかということによろしいですね。

本田委員長　はい。

櫻井議会事務局長　前回の委員会で公開については収支報告書、収支報告書といいますとこれが鏡で、この後ろにさっき説明しましたけれども、何々市視察幾ら幾らと書いてあるところを皆さんは別紙のとおりとして提出されていると思います。ただ、別紙のとおりのまま公開しても何のことかよくわかりませんよということで、記載例をつくって次回に資料として提出させていただくということで、事務局で出したのがこれでございます。前は、収支報告書までは公表しましょうというところで合意が取れていたかと思っておりますので、書き方をどうするかということを出させていただいております。

本田委員長　できればこのA4、1枚でまとめていただきたいということでありまして、先ほど話があった中ではいっぱい記載があった場合にどうするのか。ここでは「ほか図書2件」としてしておりますが、本来であれば全て報告しなければならないところもあろうかと思っております。この辺をどうするかということも含めて皆さんと相談させていただきたいと思っております。ちなみにフォントの大きさの制限はないようです。詰めようと思えば詰めることも可能ではありますが、本を30冊、50冊買ったということもあり得るので、そこも含めてどうすべきか考えていただきたいと思っております。

富永委員　記載例を見ますと、上下左右の余白が結構いっぱいですし、行間も大分空いているので、これを詰めれば「ほか図書2件」の部分も十分記載できると思います。あと、調査研究費の何々市視察、これだけでいいのか。例えばどういったテーマで行ったかという目的のようなものを簡潔に書けるようにしたほうがいいのかと思います。

大屋委員　これはどうしても1枚にしなければならないのでしょうか、それとも2枚、3枚になってもいいのでしょうか。

櫻井議会事務局長　事務局内でもいろいろ検討させていただきましたが、基本はA4、1枚にさせていただきたい。例えば、全て書こうとすれば2枚、3枚と表が伸びるわけですが、図書を30冊買ったからといって全部書く、見る人もそれがいいのかどうかということもありますので、できれば1枚の中で何とか収めていただきたいとするものです。そして、選挙のときに選挙運動費用の収支報告書を提出するかと思っております。そのときも細かく内訳を書く欄がありますが、確か人件費は件数を絞って、ほか何件でいいですよという記載要領になっております。そういうイメージで私ども図書のところは、5件は書いて、それ以上はその他何件としてはどうですかという例示で書かせていただいております。例えば、金額の高いものから何件書いて、あとはまとめて幾らとするとか、そういうルールを決めていただければ、ある程度様式の中で入るのではないかと思いますので、その辺も踏まえてご検討いただければと思います。

本田委員長　余白についての見解はどうですか。

櫻井議会事務局長　基本的に市が使っている様式に類似させていますから、確かにこれを見ると余白がありますが、あまり広くしても、例えば今回の場合ですと項目や金額欄を詰めて備考欄を広くすることはよろしいかと思っておりますが、余白をあまり少なくするのも今度は

見栄えといたしますか、間延びしたような感じになりますから、このくらいがいいのかなという感じはしております。決まりはございません。

佐藤委員 備考欄に項目を書けるだけ書くというのは1つの考え方で、その他幾つというのはいいと思うんですが、金額で幾ら以上は書くとか、1万円以上のものは中身まで触れて書くとかも1つの方法かと思うんですがいかがですか。

本田委員長 ほかにありませんか。(なし) 皆さんからご意見をお伺いしました。まず、枚数についてですけれども、わかりやすくという意味で1枚ということですから、1枚でよろしいでしょうか。(異議なし) 余白につきましては、富永委員からご意見がありましたけれども、基本的にはこの形でということよろしいでしょうか。(異議なし) あと、視察のテーマまで書いたほうがいいのではないかとということですが、いかがでしょうか。

森山委員 理想はわかりますが、まずはこれで公開してみて、また市民の意見を聞いて、まだ中身が見えなすぎてだめだとか、そういった意見があったらもう少し充実するというやり方で、取っかかりとしては、ほかもやっているわけですのでこの形でいいんじゃないかと思えます。

本田委員長 まずこの形でよろしいでしょうか。(異議なし) 佐藤委員からありました1万円以上について記載する、以下につきましてはその他ということになるかと思いますが、そのような記載例についてはいかがでしょうか。

森山委員 視察などは1万円以下でもいいかもしれませんが、資料購入費は1万円ではおかしな話になるので、ケース・バイ・ケースでいいのかなという気がします。全部1万円以下を切ると、図書や新聞はその他で何万という記載になってしまう。

本田委員長 佐藤委員におかれましてもこのA4、1枚で収まるかかどうかということから発言が出たと思います。恐らく魚沼市の金額からみれば1枚で収まるのではないかと思います。まずこれでやってみるということよろしいでしょうか。(異議なし) あと、局長からも話がありました図書につきましては、いっぱいあった場合、5件以上につきましてはその他と書いたということでございますけれども、ここにきましてもよろしいでしょうか。(異議なし) 本件につきましては、皆さんからご協議いただいたとおり、配付資料のとおり書式とすることにご異議ありませんか。(異議なし) そのように決定しました。なお、もう1枚の資料になります。妙高市の議会だより、一例ということであげさせていただきましたが、ホームページでの公表にあわせて議会だよりでの公表の先進議会を見習い、このような資料に近い形で公表することはいかがでしょうか。

森山委員 議会だよりに載せるのは、広報編集特別委員会との調整が必要ではないですか。

本田委員長 そのとおりですが、しばらくの間、休憩とします。

休 憩 (13:48)

休憩中に懇談的に意見交換

再 開 (13:56)

本田委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。議会だよりでの公表もどうかということ

で委員の皆様からご協議いただきました。紙面の関係もあるとは思いますが、公表に当たっては、当委員会としてはぜひということでありまして、広報編集特別委員会と十分に協議するというところとさせていただきたいと思いますが、ご異議ありませんか。(異議なし)細かいところにつきましては、議長を含め委員長同士で協議させていただきたいと思っております。その他、政務活動費につきまして、前回の委員会では「改選の前に議会全体で議論した中で政務活動費を引き上げるべきだ」「額については、少なくとも月2万とか3万くらいのレベルにしていかないと、これから議員のなり手がなくなる恐れもある。ぜひそういう方向でお願いしたい」と森山委員から発言がありました。また、「活動するのに今の倍くらい出すように大至急話し合っていたいただきたい」と大平委員からもございました。これらを受け、交付額の増額に関するご意見をいただき、引き続き調査するというところで前回まとめさせていただきましたが、現在、市議会としての新年度予算要求の中で、交付額を月額8,000円から1万5,000円に増額要求していますので、新年度予算の査定結果に委ねざるを得ない状況であります。ですので、この件につきましては、ご理解をいただきたいと思います。その他、政務活動費につきまして検討すべき事項はありませんか。(なし)なければ、本件については以上とします。

## (2) 平成30年度魚沼市中学生議会について

本田委員長 日程第2、平成30年度魚沼市中学生議会についてを議題とします。中学生議会につきましては、議会改革特別委員会で協議・検討を重ね、魚沼市議会、魚沼市、魚沼市教育委員会との共催で2回目を実施させていただきました。ことしは当番校として小出中学校生徒さんから協力をいただきました。次年度は堀之内中学校が当番校であることが決まっております。今回の中学生議会を振り返り、検証並びに総括をさせていただきたいと思っております。配付資料がありますので、事務局に説明をさせます。

関議会事務局主任 (資料「平成30年度魚沼市中学生議会実施報告(案)」、「平成30年度魚沼市中学生議会アンケート結果」及び「事前事後アンケート数値結果」により説明)

本田委員長 これから質疑を行います。

佐藤委員 アンケートについて、質問した方とそうでない方と同じアンケートをしたということでしょうか。

関議会事務局主任 そのとおりです。全員同じ項目で行っております。

佐藤委員 そうすると、自分の思いを市長に伝えることができたかという問2は、誰かが自分の意見を言ったのがうまく伝わったということの評価して、よく伝えることができたということで50%という数字が出ているのか、その辺を聞いたかったんですが。

関議会事務局主任 事前に中学生の皆さんはグループを組み、そこで一般質問をまとめております。その代表の生徒が質問しておりますので、その中で伝えることができたという意見がこのように多く出されたと思います。でも、中には自由記載にあるように、グループで考えたため自分の本来の意見は伝えられなかったということもあります。グループとしての意見や発表した生徒が上手に伝えていたという評価になっていると考えられます。

本田委員長 ほかにありませんか。(なし) それでは、本委員会として今回の中学生議会開催における検証を行いたいと思っております。しばらくの間休憩とし、自由討議といたします。

休 憩 (14 : 07)

休憩中に自由討議

- ・リハーサルの際は、登壇等の動きを市議会議員が手本となり見ていただいた後で、生徒が行うとよい。
- ・「時間が長い、休憩がほしかった」という意見がある。休憩をとる時間配分が今後必要ではないか。
- ・事前事後アンケート数値によると、中学生議会の実施により魚沼市について興味を持っていただくことができ、生徒の教育にも中学生議会が寄与していると思う。継続的にやっていきたい。
- ・執行部の答弁について、中学生に対してもう少しやさしい言葉使いや、紋切り型のような答弁にならないように考えていただきたい。
- ・1回目の答弁が長すぎる。生徒の質問がしっかりと簡潔にまとまっているのに対して、思いはあるのだろうが簡潔に答弁したほうがわかりやすかった。
- ・言葉については、議会では特殊な言葉使いがあるということを生徒に感じてもらったのはいいが、執行部にはわかりやすい言葉を使う努力をしていただきたい。
- ・傍聴している議員も真剣に聞き、私語をすることは慎まなければならない。
- ・事前講義やリハーサルなど、事前の準備が大事であり、当日うまく質問できていた。今後も議会として中学生をサポートしながら、より質の高い議会をつくり上げていけるとよい。
- ・いろいろな課題がある中で興味を持って取り組んだという前向きの姿勢がよかった。
- ・全員が再質問したこともよかった。
- ・実現できるとよいという生徒の意見がある。執行部にも実現に向けて取り組んでいただきたい。
- ・一般質問の内容が、市の大きな課題に対するものが多かった。生徒の考えを引き出すのが難しかったのではないか。地域経済分析システムなど魚沼市のデータを分析して内容を決めていったようだが、生徒も悩んだのではないか。日常生活で感じる疑問などもっと身近なものを取り上げることで決して悪くないと思う。

再 開 (14 : 21)

本田委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。休憩中に自由討議により意見をいただきました。これらご意見を当委員会の検証結果として、先ほどの資料第6項目に追記し、中学生議会の実施報告とさせていただきますことにご異議ありませんか。(異議なし) そのように決定しました。調整しました実施報告は、今回の中学生議会の総括とし、議長宛て報告いたします。本件については、以上といたします。

### (3) その他

#### ・議会報告会の意見・要望の取り扱いについて

本田委員長 日程第3、その他を議題とします。最初に、議会報告会の意見・要望の取り扱いについてを議題とします。11月12日開催の全員協議会で議長及び各議員へ報告がなされ、議会改革特別委員会の所管となった意見・要望について、その取り扱いを検討・協議いたします。当委員会の取り扱い区分は、配布資料のとおり実行委員会で仕分けされ報告をいただいております。配付済みの平成30年第2回議会報告会意見・要望取り扱い区分に基づき、これより検討いたします。当委員会の該当は、ナンバー71の1項目でありますので、取り扱いについて検討願います。

佐藤委員 この件については、回答済みという扱いでよろしいと思います。

本田委員長 回答済みとすることにご異議ありませんか。(異議なし)異議なしと認め、ナンバー71につきましては回答済みとさせていただきます。本件については以上といたします。

## ・その他

本田委員長 その他、皆さんからご意見、協議事項等はありませんか。(なし)なければ、私から1点お願いいたします。スマートフォン、パソコン、タブレットの導入についてです。ペーパーレス化及び業務の効率化を念頭に、現在、本委員会でノートパソコン等を持ち込み、試行し、検証することとなっております。今回の招集通知もメール配信としています。皆さんから何か課題、意見、感想等はありませんか。

佐藤委員 前回タブレットを持ってきてつながるかやってみて、結局つながらなくて、事前に自宅のパソコン等でもらった資料をタブレットに保存して持ってくれば見れるんですけども、ここでそれを取り出そうとしてもだめだということで、そういったことを改善しないとなかなかタブレット持ち込みでも資料を閲覧や検索するとか、そういったのができないということで、今は紙ベースとかかわらないということだと思っているので、その辺今後の検討ということでお願いしたいと思います。

本田委員長 ほかにありませんか。(なし)私からお伺いしたいのですが、今回、開封要求をさせていただきました。確実に皆さんのところにメールが届いたかどうか、招集通知についてだけ確認させていただくということで今回いたしました。その結果について事務局から報告願います。

関議会事務局主任 10月30日に本委員会の招集通知を皆様のところにもメールで送信しました。その結果、開封確認の返信メールが来た方が4名、電話または口頭で確認できた方が2名でした。開封確認の返信メールが来ないため約1週間後の11月5日に連絡をした方が3名で、全員がその日のうちに返信メールの受信または口頭で確認することができました。11月22日には本日の会議資料を送信しておりますが、その際は開封確認設定をしております。

本田委員長 開封要求という話でありましたけれども、なかなか皆さんにおかれましても返信していなかったということでもあります。この件につきましては、まだ皆さん慣れていないと思われれます。実は私も送ったと思ったら送っていませんでしたので、今後も検証させていただきたいと思いますが、業務の効率化ということも考え、返信メールの徹底をお願い

いします。Wi-Fi 環境については、会場等のこともありますので後ほど検討させていただきたいと思います。引き続き、タブレット、パソコン等につきましては継続させていただきたいと思いますが、ご異議ありませんか。(異議なし) 本件については、以上とします。しばらくの間、休憩とします。

休 憩 (14 : 29)

休憩中に懇談的に意見交換

再 開 (14 : 30)

本田委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。これでその他を終わります。本日の会議録の調製については委員長に一任をいただきたいと思います。本日の議会改革特別委員会  
は、これで閉会します。

閉 会 (14 : 31)